

「生田緑地マネジメント会議」の内容をお知らせします。

「平成28年度生田緑地マネジメント会議」第4回運営会議開催

平成28年12月6日（火）18時00分から、生田緑地東口ビクターセンター2階多目的スペースにおいて、平成28年度第4回運営会議が開催されました。会議では、協議事項として、『新規プロジェクトの立ち上げ（おもてなしプロジェクト）』、『生田緑地の自然の保全・利用方針』、『園路へのポスト表示試行』と、前回に続き『生田緑地のブランド化について』の話し合いが行われました。その後、各種報告等が行われました。



● 議事概要 ●

1. 協議事項
 - 新規プロジェクトの立ち上げについて（おもてなしプロジェクト）
 - 生田緑地の自然の保全・利用方針について
 - 園路へのポスト表示試行について
 - ブランド化の具体的な取組み検討（グループミーティング）
2. 報告事項
 - みどりのサロン報告
 - 工事のモニタリング報告
 - 会員及び行政からの報告
3. 連絡事項
 - 平成28年度全体会日程

1. 協議事項

① ブランド化の具体的な取組み検討（グループミーティング）

事務局から、「生田緑地の価値を高めるために取組みたいこと」の中で、いままでの運営会議を通して、会員の皆さまからの関心が高かった、①生田緑地の自然や施設の魅力を情報発信する、②里山体験の実践や各施設での様々な体験を提供する、について会員の皆さまに自由に議論してもらいました。

この件についてグループミーティングを行い、各グループから次のような意見を頂きました。

① 生田緑地の自然や施設の魅力の情報発信

- 写真やドローンを用い、画像や映像として上手く伝えることで、世代や人種を問わず、見てすぐに魅力が伝わるため、有効な手段である。
- 色々と巡るモデルコースを作ることや、飲食所や施設の案内情報の充実や、鉄道を広告媒体として情報発信をしていく。



② 里山体験の実践や各施設での様々な体験の提供

- 生田緑地の最大の魅力は「自然」であり、その自然との「触れ合い」を「親子連れ」に体験してもらいたい。
- 地域の親子連れに体験してもらい、育ててほしいという思いが強い。
- 今の生田緑地は、自然との「触れ合い」に関して、一見厳しそうなイメージがあるので、保全する場所と利用を促す場所を確りと分けて、誰でも自由に触れあえる場所があってもいいのでは。
- 川崎市は、多摩川沿いは平坦な土地であるため、起伏のある生田緑地の丘陵地を、地域に住んでいるおじいちゃん・おばあちゃんが昔の話をしながら、子供達（お孫さん）と一緒に歩いてほしい。
- 子供達が里山や雑木林で遊んでいる中で見つけた昆虫の死骸を、科学館にもっていき、学芸員の方から、その昆虫について教えてもらえるような環境ができれば、学びにつながる。



また、自然会議会長より、生田緑地にある植物の種を、自然が不足している地域へ提供したりすることも、生田緑地の魅力発信になるのでは、とのご意見を頂きました。引き続き、議論を深めていきたいと思っておりますので、会議へのご参加やご意見をお待ちしています。

1. 協議事項

②新規プロジェクトの立ち上げについて（おもてなしプロジェクト）

同プロジェクトのリーダーから、立ち上げ経緯と活動内容案に関して、以下報告がありました。

- ・ 「生田緑地の案内を考えるプロジェクト」は、過去7回実施し、一定の成果が出たと思うので、生田緑地に来た人達をおもてなし新プロジェクトを立ち上げたい。
- ・ 取組み内容は、生田緑地の名物スイーツを検討することや、来た方がどこにいるのか、分かるように入口の名前を検討してみる、というアイデアが挙がっています。

尚、本件に関して、今回の運営会議内で承認されましたので、今後は、活動内容に関して、定期的に報告すると共に、会員の皆さまのご協力をお待ちしています。



③生田緑地の自然の保全・利用方針について

事務局から、本方針に位置づけがない場所である①戸隠不動跡地地区、②生田緑地東遊園と川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム地区、③生田緑地南遊園地区を追加した方針案の説明がありました。

尚、同方針案に関して、マネジメント会議の案として、市に提言します。

④園路へのポスト表示試行について

事務局から、地震や大雨災害が起こった時にどこがくずれたかの連絡、また日常の枯れ木や蜂の巣などがどこにあるかの連絡ができるようにする目的で、本試行を実施予定である旨を報告しました。

この件について協議を行ったところ、次のような意見を頂きました。

- 設置ポストには、どこにいるのかが分かるような表示をしてもらいたい。（例：東横線=TY）
- 本ポストで躓かないように、①埋め込み型、②目の高さまでにし道標を兼ねたものがよい。

今後、頂いた意見を考慮し、あるエリアにてポスト表示試行を実施していきます。

2. 報告事項

①みどりのサロン報告

事務局から、10月29日に総勢10名で、午前は都立野川公園にて「犬のマナーキャンペーン」及び園内を視察、午後は都立野山北・六道山公園の視察を行ったとの報告がありました。詳細は、会員向けニュースレターをご覧ください。



②工事のモニタリング報告

事務局から、10月11日に明治大学/倉本先生をコーディネーターとし、総勢15名で初山地区での工事のモニタリングを実施したとの報告がありました。詳細は、会員向け報告書をご覧ください。

また、副会長より、参加することで、会議中の工事に関する報告をイメージしやすくなるので、次回以降、ご都合のつく方は是非ご参加ください、とのお願いがありました。

③会員及び行政からの報告

■生田緑地の整備工事状況

- ・ みどりの保全整備課より、現在の工事状況の報告があり、新しい工事として、生田緑地整備事務所から、東口駐車場のバス駐車エリアの舗装改修工事を、今冬に行うとの報告がありました。

■生田緑地ばら苑における工事（2017年3月15日完了予定）

- ・ 公園緑地協会より、ばら苑内の安全対策工事内容と工期に関する報告がありました。

■食の祭典：指定管理者から当日の様子と今後の反省点に関して、報告がありました。

■ぐるっとガイドツアー：指定管理者から、専修大学生を中心に実施されたとの報告がありました。

■川崎市を取り巻く公園情勢

- ・ 生田緑地整備事務所より、2017年度は都市公園法の改正、川崎市の緑の基本計画改定準備が始まる年であり、公園のあり方や民間活力導入の検討について、議論を深めていくことの報告がありました。

■今後のスケジュール

○第5回運営会議

- ・ 平成29年2月中旬頃を予定しています。

○全体会

- ・ 平成29年3月17日（金）18時～20時、宙と緑の科学館で開催致します。

●お問い合わせ先：生田緑地運営共同事業体 TEL 03-3205-5787 FAX 03-3205-5862

川崎市建設緑政局生田緑地整備事務所 TEL 044-934-8577 FAX 044-934-8578